

今週のお祈り

聖霊降臨後第19主日(特定22)特禱

主よ、主の家族である教会を、絶えることのない恵みのうちにお守りください。どうか主の守りによってすべての災いを免れ、良い行いをもって熱心に主に仕え、み名の栄光を現すことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 168

発行日
2023年
10月8日

すっかり涼しくなり、爽やかな秋空に包まれています。この秋は皆さんの園や学校でも色々な行事が行われることでしょう。教会でも4年ぶりのバザーを開きます。10月29日(日) 正午からぜひ来てくださいね!

今週の聖書 マタイによる福音書 21:33-43

33 「もう一つのたとえを聞きなさい。ある家の主人がぶどう園を造り、垣を巡らし、その中に搾り場を掘り、見張りのやぐらを建て、これを農夫たちに貸して旅に出た。34 収穫の 때가近づいたとき、収穫を受け取るために、僕たちを農夫のところに送った。35 ところが、農夫たちはその僕たちを捕まえ、一人を袋叩きにし、一人を殺し、一人を石で打ち殺した。36 また、前よりも多くの僕たちを送ったが、農夫たちは同じ目に遭わせた。37 そこで最後に、『私の息子なら敬ってくれるだろう』と言って、主人は自分の息子を送った。38 農夫たちはその息子を見て話し合った。『これは跡取りだ。さあ、殺して、その財産を手に入れよう。』39 そして、息子を捕まえ、ぶどう園の外に放り出して殺してしまった。40 さて、ぶどう園の主人が帰って来たら、この農夫たちをどうするだろ



聖書からのメッセージ

主教 高橋 宏幸

神さまは私 たち人間をととても愛し、大切にしてください。ところが、人間のほうが、その神さまの心に気づかなかったり、気づいているにもかかわらず、神さまを悲しませたり、神さまの心を傷つけたりするようなことをしたりもします。けれども、そのような神さまの温かい心を感謝して受け入れ、大切にし、生きていく上での力にしていた人たちも少なくありませんでした。そして、そのような人たちは、当時差別されたり、ひどい扱いを受けたりしていた人たちでしたけれども、神さまへの感謝を忘れていない人たちでした。そして、イエス様もそのような人々を大切にしてくださいました。私 たちも、そのような人々をお手本にしたいものです。

うか。』41 彼らは言った。「その悪人どもをひどい目に遭わせて殺し、ぶどう園は、季節ごとに収穫を納めるほかの農夫たちに貸し出すに違いありません。」42 イエスは言われた。「聖書にこう書いてあるのを、まだ読んだことがないのか。『家を建ててる者の捨てた石／これが隅の親石となった。』これは主がなさったことで／私たちの目には不思議なこと。』43 だから、言うておくが、神の国はあなたがたから取り上げられ、御国にふさわしい実を結ぶ民に与えられる。